

球磨川上流浄化センターの放流水質の概要

・水質汚濁防止法の全ての項目で
排水基準以下となっています

●濃度の測定結果

根拠法令	項目の区分	濃度の状況
水質汚濁防止法	健康項目 (28項目)	・ 25項目については、下限値※1未満 ・ その他の3項目（ホウ素、フッ素、$\text{NH}_4\text{-N}$・$\text{NO}_2\text{-N}$・$\text{NO}_3\text{-N}$）においても、基準値※2以下で推移
	生活環境項目 (15項目)	・ 9項目については、下限値※1未満等（pHは7前後で推移） ・ その他の6項目（BOD、COD、SS、T-N、T-P、亜鉛）においても、基準値※2以下で推移

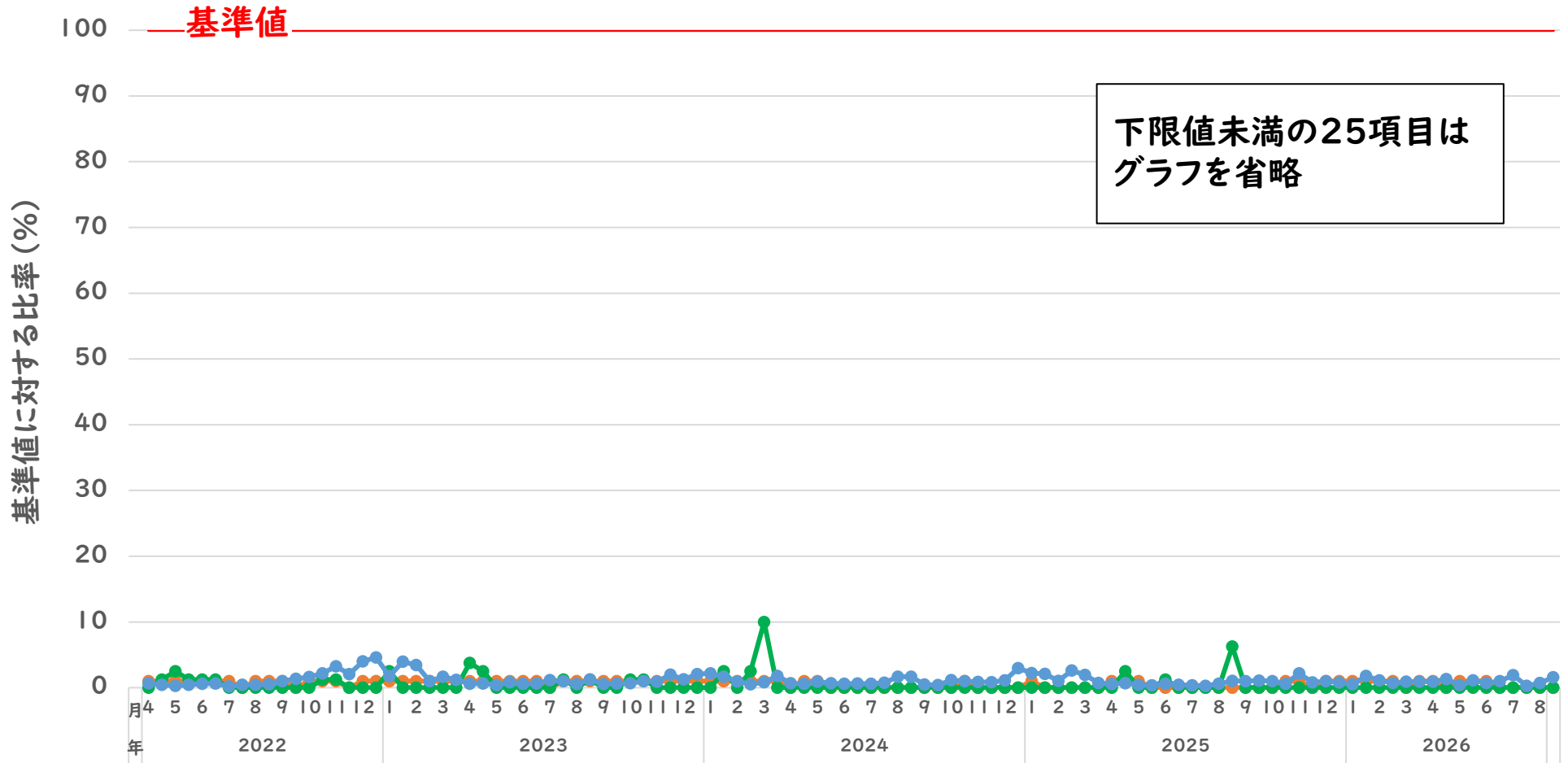
※1） 下限値とは、報告下限値（水質検査受託者に報告を求める測定値の下限）であり、「公共用水域水質測定結果の報告について（環境省通知）」を準用して設定

※2） 基準値とは、水質汚濁防止法に基づく排水基準値

※3） 放流水質の詳細は、分析結果一覧を参照

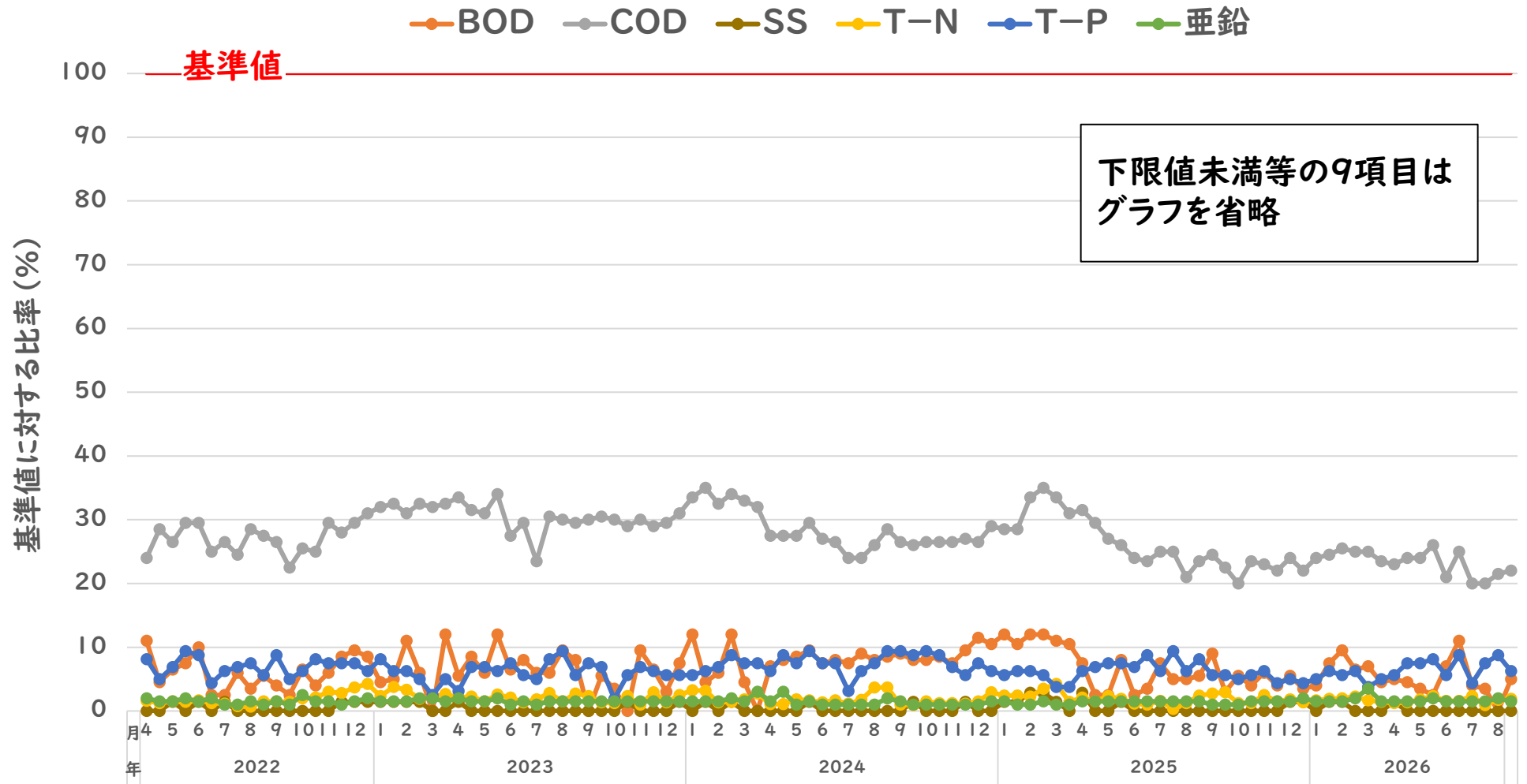
健康項目の状況（基準値に対する比率）

—○— ホウ素 —●— フッ素 —●— $\text{NH}_4\text{-N}$ 、 $\text{NO}_2\text{-N}$ 、 $\text{NO}_3\text{-N}$



※ 基準値とは、水質汚濁防止法に基づく排水基準値

生活環境項目の状況（基準値に対する比率）



※ 基準値とは、水質汚濁防止法に基づく排水基準値